

ねんせい ちさんちしょう 5年生、地産地消で もち お餅つき！

二浦トピックス

第207号

児童の活動

(63)

発行者
清泉小学校
自然教室



G組



C組



J組



コムギの観察



ソラマメの観察



側溝の掃除



きのうどうよう
昨日同様、ひょうたん池が凍るほど冷え込みましたが、
とうちやく
到着するころには、暖かい日差しが降り注いできました。
きょう
今日はお餅つきです。材料となるモチゴメは、全て自然
きょうしつ
教室の田んぼで育ててきたものです。今年、大豊作だつ
しん ねんせい
たたため新1年生にプレゼントする紅白餅の材料分を除い
じゅうぶん りょう のこ
ても十分な量が残ったからです。自然教室のモチゴメ
もち おこな
でお餅つきを行ってできたお餅をいただく、まさに地産
ちしょう
地消となりました。クラスごとの3つの臼で2kgのモチ
かい
ゴメを5回ずつ、計30kgつき、お腹いっぱい食えること
ちゅうしょくこ
ができました。昼食後には、冬の間も畑に残っている自
ぶん さくもつ
分たちの作物であるコムギとソラマメの観察も行いまし
さいご そっこう
た。最後に側溝にたまった落ち葉の掃除もして帰りました。